

# くりにからふどうけん 「倶利伽羅不動剣」

松伏町指定有形文化財（工芸品）  
昭和50年6月1日指定

ほうしゅいん たなか  
宝珠院（田中）は真言宗の寺院で、本尊はこんごうかいだいにちによらい  
金剛界大日如来坐像（町指定有形文化財）です。この倶利伽羅不動剣は、ふどうみょうおう  
不動明王が持つ剣の威力を強調するために独立させたもので、くりにからりゅう  
倶利伽羅龍が剣を呑む形をとっています。

かんぶん  
寛文2年（1662）の作で、ちゅうどう  
鋳銅製の剣に、べつちゅう  
別鋳した龍を組み合わせています。龍は全体を8分割して各部をいっ  
鋳継いでいて、細部の造形の精緻さと共に高い技術を伺わせる作品です。

